

細木あけみ議会だより

第4号

発行
令和3年6月

細木明美事務所

〒690-0332
松江市鹿島町佐陀本郷624-3
TEL・FAX
0852-82-1180
E-mail
info@hosogi-akemi.jp
ホームページ
http://www.hosogi-akemi.jp

「感謝と初心を込めて」

新年度に替わったばかりの4月1日、島根町加賀で大規模な火災が発生しました。被災された皆さまに心からお見舞いを申しあげます。そして、一日も早い生活再建に向けて、お一人お一人に寄り添った支援がなされるよう私も力を尽くしてまいります。また、強風が吹き荒れていたとはいえ住宅が密集した地域における火災の恐ろしさを、私たちは身をもって実感いたしました。このたびの辛い経験で得た教訓を生かして、誰もが安心して安全に生活できるまちづくりを早急に進めて行かなければならないと思っています。

合併して15年が経ちました。人口減少、コロナ禍がもたらした社会の転換期です。松江市は、更に中心部と周辺部のバランスのとれたまちづくりを進めて行く必要があると思います。「誰もが住み慣れたまちに住み続けられるように」そして、地域の皆さんが主役となって「住み続けたいくなるまちづくり」が進んでいくように私も努めてまいります。

皆さまのご期待に応えられるよう、感謝と初心を忘れず、4年間精一杯頑張っておりますのでどうか宜しくお願い致します。

細木 明美

5月臨時会において

令和3年5月14日開催の臨時議会において、正副議長の選出とともに、常任委員会や特別委員会等の構成委員と正副委員長が決定しました。私の所属は以下のとおりです。

【常任委員会等】

教育民生委員会（委員長）

予算委員会

【特別委員会等】

島根原子力発電対策特別委員会

（副委員長）

議会広報等委員会（副委員長）

【その他諸組織】

松江市民生委員推薦会

島根県原子力発電所周辺環境安全対策協議会



会派「明政会」発足

このたびの改選を機に、立脇道也議員（議長）、森脇幸好議員（会派会長、議会運営委員会委員長）、柳原治議員（会派幹事長、新庁舎特別委員会委員長）、米田ときこ議員（会派副幹事長、まちづくり対策特別委員会副委員長）とともに新会派「明政会」を立ち上げ、新人の三島明議員を加え6名で2期目の新たなスタートを切らせて

令和3年度の松江市の予算

一般会計	982億円
*特別会計	472億円
*公営企業会計	424億円

令和3年度歳入歳出予算構成

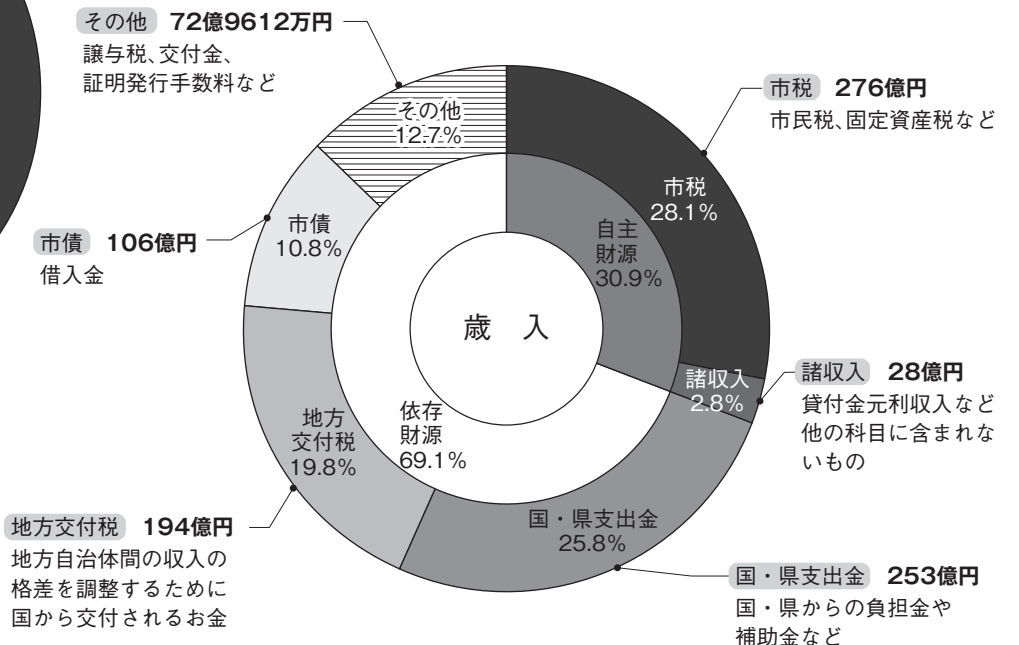
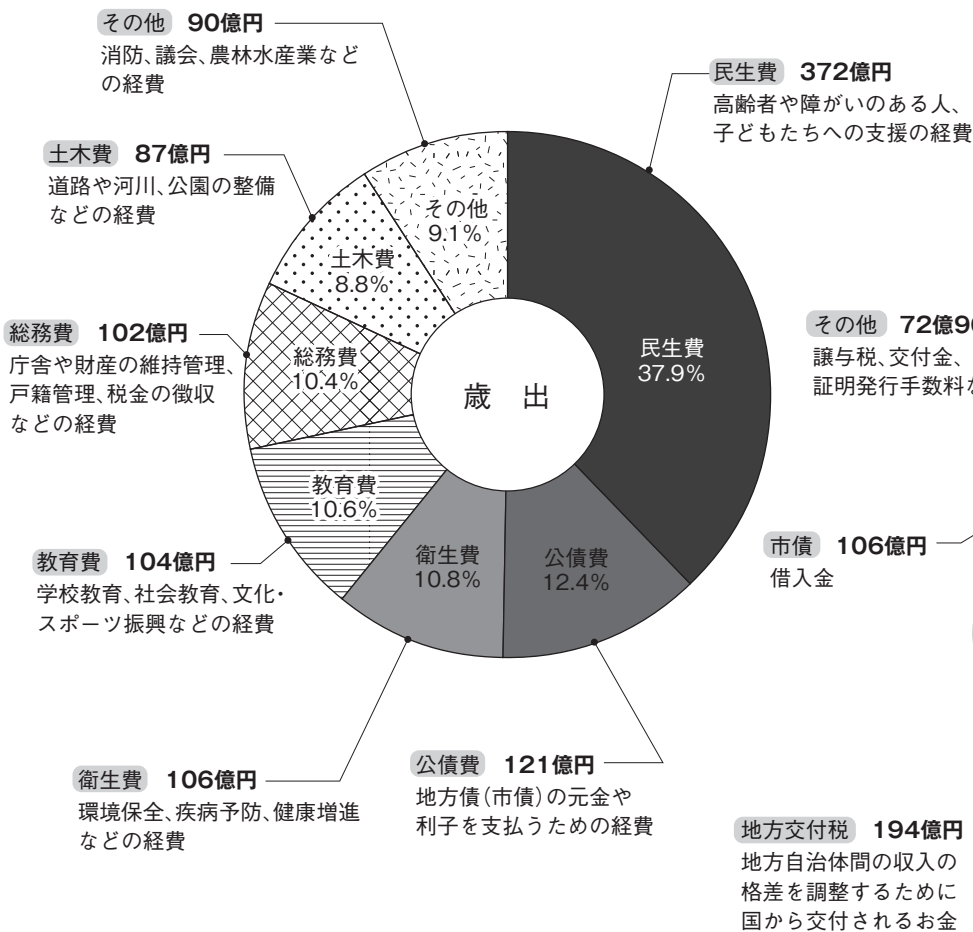
● 一般会計総額 ●
982億円

いただきました。会派では副幹事長（会計）を務めます。

これまでの松政クラブの諸先輩方からの温かいご指導と多くの経験をさせていただいたことに感謝をし、今後はそれを更に活かして、議会での自分の役割を自覚し重責を担ってまいりたいと思っております。どうか皆さま方には引き続きのご支援、並びにご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

令和3年度一般会計・特別会計・公営企業会計の予算

	R3年度当初	R2年度当初	差引増減	増減率
一般会計	981億7600万円	1002億3600万円	▲20億6000万円	▲2.1%
特別会計(8)	471億6737万円	467億844万円	4億5892万円	1.0%
企業会計(5)	424億3587万円	413億4275万円	10億9311万円	2.6%
計	1877億7925万円	1882億8720万円	▲5億795万円	▲0.3%



令和2年 定例会 一般質問の内容

今回は令和2年に行った一般質問の主な内容を紹介いたします。

【令和2年2月定例会】

島根原子力発電所について

(質問) 規制委員会による適合性審査が完了し、次の段階へと進んだとき、松江市が「再稼働」という結論を出すには何が鍵に、キーワードになるのか市長の考えを伺う。

(回答) キーワードは安全・安心だと思っている。この安全・安心についての審査を規制庁で行っているが、もう一方で私どもで確認しなければいけないのが人の問題である。稼働の経験のない職員が4割を超える中、再稼働の対応がきちんとできるのか。また安全・安心に対する認識がどこまで徹底しているのかを確認していく必要がある。

(質問) 電力会社には50年以上の長い歴史と信頼を積み重ねてきた、そしてこれからも積み重ねていく地域のために何ができるかを常に考えて欲しい。共に生きる、共生のまちづくりに対する市長の考えを伺う。

(回答) 発電所が立地してから長い年月が経つが、そこには地元との信頼の積み重ねがあったものと考えている。その信頼は、何よりも安全を確保することによって醸成をされていくものと考えてるので、引き続き安全性向上に取り組んで欲しい。また、地元住民との信頼関係を深めるために、今まで以上に地域貢献活動などいろいろな取り組みを積極的に展開していただきたい。

グレードの高いホテルの誘致について

(質問) 松江市は、自然、文化、食を取りそろえた国際文化観光都市でありながらグレードの高いホテルがなぜ誘致できなかったのか。国の支援も活用して、ワールドクラスの松江市を目指し早急に積極的な誘致を進めていただきたいと思うが見解を伺う。

(回答) インバウンド対策として、高級ホテルの誘致は必要なことであり、国における財政投融資を通じた民間への資金支援と、世界レベルのホテル新設への支援は、地方の活性化のためには有効な手法であると考えている。これまでも積極的に誘致活動に取り組んできたが、誘致先の敷地面積、本市の人口規模、経済活動の状況等により実現に至っていない。国際文化観光都市である松江市としてグレードアップを図るために高級ホテルの立地は必要であると考えており、引き続き誘致について検討してまいりたい。

【令和2年9月定例会】

松江市の防災体制について

(質問) 大きな災害が起きた時に市役所職員は実際に動けるのか。職員による地域防災計画についての研修や大規模な防災訓練は実施されているのか伺う。

(回答) 職員は自発的に計画や災害対応マニュアルを閲覧することし



部への伝達などを行うこととしている。今後も各地域の防災訓練を通じて組織力が維持されるよう、地域の安心・安全のため地域の方々と一緒に取り組み、災害に備えていきたい。

教育現場の現状について

(質問) 学校における感染症対策の内容と消毒業務は誰がどの程度行っているか。教員の業務負担、コロナ前よりも仕事量が増えているか。実態を正しく把握し、教員、学校長、教育委員会の関係がうまくつながっているか伺う。

(回答) ガイドラインを策定し、毎朝の自宅での検温及び体調確認、可能な限り机の間隔を取る、常に教室の2方向の窓を開けて換気を行うなどの対策を講じている。消毒作業はほとんどの学校で教職員が分担して行っているのが負担が増加している面がある。教育委員会では、日常的に綿密な意見交換、連携を図り、迅速な学校支援を行っている。今後とも学校との良好な関係を維持し、効果的な支援を丁寧に行ってまいりたい。

(質問) 休校によるゲーム、ネットの利用時間に変化はあったのか。子どもたちを取り巻く日常生活の変化を機に、より一層メディア対策、メディア教育に力を入れていくべきと考えるが今後の取り組みへの考えを伺う。

(回答) 休校中の家庭訪問時に保護者から、外出自粛等の影響から、家庭内でのゲームやネットの利用時間が増えているとの話があった。メディアの長時間利用は子どもたちの生活リズムに影響を及ぼすことから、今後も学校と保護者が連携しメ

ディアールの重要性の啓発を行っていききたい。現代の生活において電子メディアを適切に活用する能力は必要不可欠であることから、子どもたちが利便性とともな危険性を十分理解し、正しい判断の下で行動できる力を身につけられるよう、発達段階に応じたメディア教育を継続していくことが重要であると考えている。

6月定例会日程

- ◆ 6月21日(月) 本会議(会期の決定、提案説明)
- ◆ 6月28日(月) 本会議(一般質問)
- ◆ 6月29日(火) 本会議(一般質問)
- ◆ 6月30日(水) 本会議(一般質問、議案質疑、委員会付託)
- ◆ 7月1日(木) 総務委員会・予算委員会総務分科会
- ◆ 7月2日(金) 教育民生委員会・予算委員会教育民生分科会
- ◆ 7月5日(月) 経済委員会・予算委員会経済分科会
- ◆ 7月6日(火) 建設環境委員会・予算委員会建設環境分科会
- ◆ 7月9日(金) 予算委員会(分科会長報告・質疑、討論、採決)
- ◆ 7月13日(火) 本会議(委員長報告・質疑、討論、採決)

編集後記

ワクチン接種がスムーズに実施され、早くコロナが収束し、学校や地域の行事・イベント等多くの人が笑顔で集う日常が早く戻ってくることを願っております。そのためにももうしばらくの間、みんなで頑張りましょう。